

## 令和元年度四街道市水道事業決算について

### ・経営状況

令和元年度の収益的収支については、収益総額が平成 30 年度に比較して 5,295 万 3,296 円 (3.0%) の減で 16 億 9,960 万 7,345 円となりました。これに対する費用は、費用総額で平成 30 年度に比較して 649 万 9,732 円 (0.4%) の増で 14 億 8,286 万 3,158 円となりました。

収支内訳は、営業収益 12 億 8,585 万 842 円に対し営業費用は 14 億 7,167 万 5,065 円で、差し引き 1 億 8,582 万 4,223 円の営業損失となり、営業外収支の 4 億 1,240 万 2,982 円の利益を加え、特別損失 983 万 4,572 円を差し引いた令和元年度の純利益は 2 億 1,674 万 4,187 円となり、平成 30 年度に比較して 5,945 万 3,028 円 (21.5%) の減益になりました。

### ・建設関係

令和元年度の建設改良事業については、配水管では大日地先、旭ヶ丘地先及びみそら地先ほかで約 4,200 メートル、また、基幹管路である 6・21 号井及び 9 号井の導水管では約 600 メートルの老朽管の更新工事等を行い、耐震性の強化を図りました。

浄水場施設では、第 1 浄水場の受変電設備及び濃縮槽設備の更新工事を行い、施設の機能維持を図りました。